TCFD提言対照表

気候関連財務情報開示タスクフォース(Task Force on Climate-related Financial Disclosures)の提言(TCFD提言)が推奨する開示項目の情報を示します。

項目	該当ページ
ガバナンス : 気候関連リスク及び機会に係る組織のガバナンス	
a) 気候関連のリスク及び機会についての取締役会による監視体制	サステナビリティレポート P.47、49、118-129
b) 気候関連のリスク及び機会を評価・管理する上での経営者の役割	<u>サステナビリティレポート P.47、49、118-129</u>
戦略: 気候関連のリスク及び機会がもたらす組織のビジネス・戦略・財務計画への実際の及び潜在的な影響	
a) 組織が識別した、短期、中期、長期の気候関連のリスク及び機会	サステナビリティレポート P.47-49
b) 気候関連のリスク及び機会が組織のビジネス・戦略・財務計画に及ぼす影響	サステナビリティレポート P.47-49
	中期経営計画2026
	カーボンニュートラルビジョン/エネルギートランジション2030
c) 2℃以下シナリオを含む、さまざまな気候関連シナリオに基づく検討を踏まえた組織の戦略のレジリエンス	サステナビリティレポート P.47-49
	中期経営計画2026
	カーボンニュートラルビジョン/エネルギートランジション2030
リスク管理: 気候関連リスクについて組織が識別・評価・管理するプロセス	
a) 組織が気候関連リスクを識別・評価するプロセス	サステナビリティレポート P.47-49
b) 組織が気候関連リスクを管理するプロセス	サステナビリティレポート P.47-49
c) 組織が気候関連リスクを識別・評価・管理するプロセスが組織の総合的リスク管理 にどのように統合されているか	サステナビリティレポート P.47-49
指標と目標 : 気候関連のリスク及び機会を評価・管理する際に使用する指標と目標	
a) 組織が自らの戦略とリスク管理プロセスに即して、気候関連のリスク及び機会を評価する際に用いる指標	サステナビリティレポート P.38-39、47-49
b) スコープ1、2、3の温室効果ガス排出量とその関連リスク	サステナビリティレポート P.38-39、47-49
	<u>環境パフォーマンスデータ</u>
c) 組織が気候関連リスク及び機会を管理するために用いる目標および実績	サステナビリティレポート P.38-39、47-49